

令和元年5月24日

肱川大規模氾濫に関する減災対策協議会

南予地方局大洲土木事務所 大規模氾濫に関する減災対策協議会

南予地方局西予土木事務所 大規模氾濫に関する減災対策協議会

大規模氾濫に関する減災対策協議会の開催について

～「取組方針」の実施状況や水防体制を確認し、出水期に備えます～

氾濫が発生することを前提として、社会全体で常に洪水に備える「水防災意識社会」を再構築するため、肱川流域において3つの協議会を設立し、概ね5年間で達成すべき減災に関する目標及び取組を各協議会毎に「取組方針」として定め、実施してきたところです。

今般、平成30年12月13日に社会資本整備審議会より「大規模広域豪雨を踏まえた水災害対策のあり方について」が答申され、それを受けて「水防災意識社会」の再構築に向けた緊急行動計画が改定となりましたので、改定された緊急行動計画に基づき、取組方針の見直しを行います。

なお、今回は、協議会の構成員それぞれのタイムライン策定等を加速させるため、タイムラインに関する我が国の第一人者で、多くの市町村タイムライン検討会で座長を務める「松尾一郎氏」を講師に迎え特別講演を実施します。

記

1. 開催日時

令和元年5月31日（金） 10:00から

2. 開催場所

大洲市総合福祉センター 4階 多目的ホール（大洲市東大洲270-1）

3. 主な議事（予定）

- ・「肱川の減災に係る取組方針」の見直し、実施状況及び今後の予定
- ・大洲土木事務所「地域の取組方針」の見直し、実施状況及び今後の予定
- ・西予土木事務所「地域の取組方針」の見直し、実施状況及び今後の予定

4. 公開等

- ・会議は、報道機関を通じて公開いたします。
 - ・会議で配付した資料等は、愛媛県、大洲河川国道事務所、山鳥坂ダム工事事務所、野村ダム管理所のウェブサイトに掲載します。
- ※その他、取材に関する詳細は、別添資料をご覧ください。

5. 問い合わせ先

事務局(下線は各協議会の主務)	協議会名		
	肱川	大洲土木	西予土木
四国地方整備局大洲河川国道事務所 事業対策官 原田 隆史 工務第一課 専門職 石丸 満久 TEL:0893-24-5188(内320) FAX:0893-24-5234 E-mail:ishimaru-m8810@mit.go.jp	○ (直轄)		
愛媛県南予地方局 大洲土木事務所 事業管理課 課長 岩倉 亨 管理係長 大橋 真希 TEL:0893-24-5121(内326) FAX:0893-24-7525 E-mail:ohashi-maki@pref.ehime.lg.jp	○ (県管理)	○	
西予土木事務所 用地管理課 課長 武田 三十四 建設課 担当係長 黒田 亀利 TEL:0894-62-1331(内141) FAX:0894-62-9277 E-mail:kuroda-kametoshi@pref.ehime.lg.jp			○

※本施策は、四国圏広域地方計画【No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト】の取組に該当します。

肱川大規模氾濫に関する減災対策協議会

構成員名簿

大洲市長

大洲地区広域消防事務組合長（大洲市長）

伊予市長

伊予消防等事務組合長（伊予市長）

西予市長

西予市消防本部 消防長

砥部町長

内子町長

愛媛県 南予地方局 八幡浜支局長

愛媛県 南予地方局 大洲土木事務所長

愛媛県 南予地方局 西予土木事務所長

愛媛県 中予地方局 建設部長

大洲警察署長

西予警察署長

伊予警察署長

松山南警察署長

気象庁 松山地方気象台長

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所長

国土交通省 四国地方整備局 山鳥坂ダム工事事務所長

国土交通省 四国地方整備局 野村ダム管理所長

愛媛大学大学院理工学研究科 教授 森脇 亮

愛媛大学社会共創学部環境デザイン学科 准教授 羽鳥 剛史

八幡浜地区施設事務組合 消防長（オブザーバー）

（順不同）

南予地方局大洲土木事務所 大規模氾濫に関する減災対策協議会

委員名簿

大洲市長

内子町長

大洲警察署長

大洲地区広域消防事務組合消防本部 消防長

愛媛県 南予地方局 大洲土木事務所長

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所長（オブザーバー）

気象庁 松山地方气象台長（オブザーバー）

（順不同）

南予地方局西予土木事務所 大規模氾濫に関する減災対策協議会

委員名簿

西予市長

西予警察署長

西予市消防本部 消防長

八幡浜地区施設事務組合 消防長

愛媛県 南予地方局 西予土木事務所長

国土交通省 四国地方整備局 大洲河川国道事務所長（オブザーバー）

気象庁 松山地方气象台長（オブザーバー）

（順不同）

【特別講演】

「水害多発時代の今、タイムライン防災で命を守る、地域防災が変わる」

～タイムライン防災の提唱者が伝えます。西日本豪雨災害調査から考える新たな取り組み～

【講師プロフィール】

松尾一郎 東京大学大学院情報学環 総合防災情報研究センター 客員教授
東京大学生産技術研究所 研究員



専門 防災行動学、コミュニティ防災、危機管理

社会活動

東京都板橋区 総合防災アドバイザー
東京都足立区 総合防災行政アドバイザー
大阪府貝塚市 政策アドバイザー
三重県紀宝町 総合防災行政アドバイザー
群馬県嬬恋村観光大使（キャベツ大使）
日本災害情報学会 理事

社会貢献等

2007年～2008年 国土交通省社会資本整備審議会河川分科会専門委員
2011年～2014年 地震対策専門委員会 災害情報検討分科会 副座長（名古屋市）
2011年～2012年 大規模災害時における消防団活動のあり方に関する検討会委員（消防庁）
2012年～2013年 都市再生に係る安全確保計画策定に向けた検討会座長（名古屋駅前地区）
2013年 豊岡市水害時市民安全確保推進検討会 議長（兵庫県豊岡市）
2014年 紀宝町台風等に備えたタイムライン策定検討部会座長（三重県紀宝町）
2014年 大豊町土砂災害タイムライン策定検討会座長（高知県大豊町）
2014年 わかりやすい緊急放送に関する検討会座長（三重県津市）
2014年～ 荒川下流域タイムライン検討会座長（荒川下流河川、北区、足立区、板橋区）
2015年～ 球磨川水害タイムライン検討会座長（八代河川国道、人吉市、球磨村）
2015年～ 本明川水害タイムライン検討会座長（長崎河川国道、諫早市）
2015年 水門・陸閘等の安全かつ適切な管理運用の促進に関する検討委員会委員（国交省港湾局）
2016年～ 北海道道路管理に関する懇談会委員（北海道庁）
2017年～ 寝屋川流域大規模水害タイムライン検討会座長（大阪府）
2017年～ 太田川流域水防災タイムライン検討会座長（広島市、安芸太田町、太田川河川事務所）
2018年～ 北海道地震後の厚真地区緊急対応タイムライン策定WGアドバイザー（厚真町、北海道）

著書

「火山に強くなる本」共著、山と溪谷社、2002年
津波から人びとを救った稲むらの火 歴史マンガ浜口梧陵伝 共著、文溪堂、2005年
災害危機管理論入門3 共著 弘文堂、2008年
地球温暖化図鑑 共著 文溪堂、2010年
災害・防災図鑑 共著 文溪堂、2013年
タイムライン 日本の防災対策が変わる 編著、日刊建設工業新聞社、2016年
命を守る水害読本 共著 毎日新聞出版、2017年

(別添資料)

大規模氾濫に関する減災対策協議会の開催について（報道の方へ）

- ・ 肱川大規模氾濫に関する減災対策協議会
- ・ 南予地方局大洲土木事務所 大規模氾濫に関する減災対策協議会
- ・ 南予地方局西予土木事務所 大規模氾濫に関する減災対策協議会

標記会議について、下記のとおり開催しますので、お知らせします。

記

1. 開催日時
令和元年5月31日（金） 10：00から（2時間程度を予定しており、この時間内に3協議会の議事を進める予定です。）
2. 開催場所
大洲市総合福祉センター 4階 多目的ホール
住所：愛媛県大洲市東大洲270-1（別添地図参照）
開催場所の最寄り駅：JR予讃線 伊予大洲駅 徒歩約10分
3. 会議の公開
・ 会議は、報道機関を通じて公開いたします。
・ カメラ撮り等は、議事の進行の妨げにならないようお願いいたします。
4. 報道関係者の受付
・ 受付日時：令和元年5月31日（金） 9：30～10：00まで
・ 受付場所：大洲市総合福祉センター 4階 多目的ホール前の受付
・ 事前の登録は不要です。
・ 当日、受付にて必要事項を記入の後、係員の案内により会場へ入場をお願いします。
・ スペースが限られているため、机や椅子が不足する場合がありますが、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

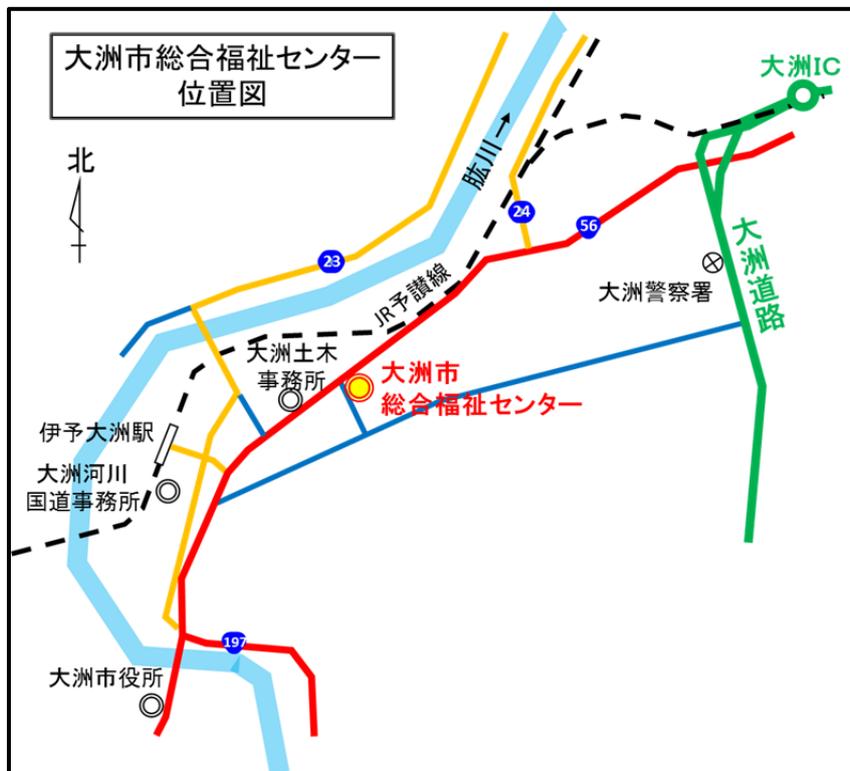
会場位置図

- 会場 : 大洲市総合福祉センター 4階 多目的ホール
- 住所 : 愛媛県大洲市東大洲270-1
(最寄り駅: JR予讃線「伊予大洲駅」 徒歩約10分)

※駐車場の台数には限りがありますので、来場の際はできるだけ公共交通機関をご利用下さい。

会場に関するお問い合わせ及び当日の連絡先

TEL 0893-24-5188 (大洲河川国道事務所工務第一課)



4F 見取図 多世代交流広場部門

